

# ギカイだより

## GIKAIDAYORI contents

- 6月定例会の概要……………2
- 一般質問……………3～5
- 委員会レポート……………6～7
- 審議結果……………8
- 現場視察……………9
- 新任議員研修……………10～11



### 王越とんぼランド

現在、世界では自然が破壊され生息地を奪われた動植物の中には絶滅した種類も少なくありません。日本でも条件の良い水辺が失われ、トンボなどの生き物を見る機会も減りつつあります。多くのトンボはアシなどの植物の多い水辺に生息しており、食事や休憩



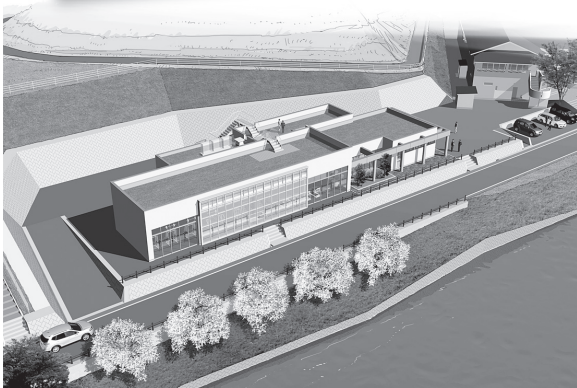
# 6月定例会の概要

6月定例会では、初日に市長から条例の一部改正案5件、補正予算案4件、人事案件1件が提案され、各常任委員会の審査を経て(人事案件は委員会付託を省略)いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には議会運営委員会より提出された決議案1件を可決しました。

(議案の審議結果は8ページをご覧ください。)

## 主な議案を ピックアップ Pick Up



### 坂出市スポーツ施設条例の一部を 改正する条例制定について

平成30年3月定例会で当初予算、同9月定例会で工事の請負契約の議決を行った府中湖カヌー競技場トレーニングセンターが7月末に完成予定であり、今後、競技人口の拡大や競技力の向上に向けて活用されます。

トレーニングセンター整備に伴うスポーツ施設条例の一部改正があり、教育民生委員会の審査では、

- カヌースポーツ学生合宿誘致事業補助金制度があるが、いろいろなカヌー競技の団体がトレーニングセンターを利用する時に市内の宿泊施設を利用する費用にも助成ができるようにしてはどうか。
- さまざまな大会などを誘致して、多くの方に当該施設へ来てもらい、日本有数の施設であることを知ってもらえるよう市内外へ積極的なPRをしてほしい。

といった意見が各委員から出されました。

## 補正概要

### 教育費

学校給食共同調理場整備  
アドバイザー業務委託料

2,500万円

平成30年に実施した整備検討業務に基づき、要求水準書を作成するため、PPPアドバイザー業務を委託

※官民連携

白峰中学校非構造部材（天井）改修工事

1,092万円

南校舎3階理科準備室の天井裏部分の一部がはがれ、天井部材を突き破って落下した事故に伴う補修工事



植原 泰議員  
市民と共に



所有者不明土地をゴミ集積場として利用しては

**Q** 所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法に基づき、地域住民が所有者不明土地を管理する代わりに、一部をゴミ集積場として利用することはできないのか。

**A** 特別措置法では、相当な努力を払ってもその所有者を確認することができない土地のうち、現に利用されておらず、建築物が存在しないものについては、地方公共団体を含む事業者が、都道府県知事等の裁定等を経て、10年間を上限とした土地使用権等を取得できることを定めています。

しかし、こうした使用を可能とする地域福利増進事業については、公園や広場、教養文化施設の整備に関する事業等、対象となる事業が明確に規定されているので、ゴミ集積場としての利用は、現在のところ地域福利増進事業として認められないことは困難ではないかと考えています。

(総務部長)

交差点付近における安全対策は

**Q** 全国的に、歩道で信号待ちをしていた歩行者に車が突っ込むという痛ましい事故が起きているが、本市では、交差点付近の安全対策についてどう考えているか。

**A** 坂出警察署と連携しながら、市道を中心に事故の危険性の高い交差点に関して、順次、現地調査を実施し、安全確保の必要性を再検証することとしています。

なお、当該調査により、さらなる安全確保が必要と判断される交差点については、関係機関等と連携し、これまでの通学路等への取り組みとあわせて、ガードレールの設置等を計画的に進め、交通環境の改善に努めていきます。

(市民生活部長)



質問の主な項目

・2020年東京五輪の聖火リレーについて

野角 満昭議員  
日本共産党議員会



教職員の長時間過重労働解消を

**Q** 教員多忙の要因の中心は、1日の授業時数の増加がある。週5日制により崩れた基準を戻し、教員増を図ることを求める。

**A** 学校を取り巻く環境の複雑化や多様化に伴い、学校に求められる役割が拡大し、教職員が担う業務が増加しており、教職員の長時間労働が危惧されています。

市教育委員会では、県が配置した教職員に加え、学習指導や生徒指導の充実を図るため、特別支援教育支援員、外国語指導助手、生徒指導補助員など多様な専門性を備えた人材を配置しています。また、昨年度より、退職教員を各校の要請により配置する事業を開始し、今年度はその拡充を図っています。

今後学校では、学校を核として地域住民等の参画を得て教育活動を展開することにも努め、市教育委員会はそれを支援していきたいと考えています。

また、定数改善による増配置については、香川県市町教育委員会連絡協議会からも要望を行っているところですが。

(教育長)

消防本部の津波等による機能喪失に対する対応策と高台適地への移転についての考えは

**Q** 大規模地震発生時の津波などによる消防本部の機能喪失に対し、どのように分析しているのか。また、高台へ移転する計画を策定すべきと考えるかどうか。

**A** 消防本部庁舎の周辺は、南海トラフ巨大地震に伴う最大クラスの津波による浸水深は、最大30センチメートルと想定しており、想定震度での消防車両等の出勤は可能です。過去に市内各地で発生した高潮や豪雨による浸水にも出勤に支障はありませんでした。

なお、車庫についても、周囲の道路より高くなっており、浸水により消防車両及び庁舎等への直接的な影響はないと考えています。

消防本部の位置、構造並びに規模などさまざまな要因を検討する委員会を本部内で設置したことから、今後の検討課題として考えています。

(消防長)

質問の主な項目

・改正子ども・子育て支援法について  
・勤労福祉センターの改修について

## 齊藤 義明 議員

### 市民グループ未来の会



財政健全化を推進する中で  
市長が特に力を入れる項目は

**Q** 第6次行財政改革大綱が策定されたが、これから財政健全化を推進する中で、市長が特に力を入れる項目は何か。

**A** 今後、少子高齢化の進行に伴う社会保障関係費の増加や生産年齢人口の減少による税収の減少など、厳しい財政状況が見込まれる中、積極的に自主財源を確保するため、坂出北インターチェンジのフルインター化を見据えた企業誘致、子育てしやすい環境の整備をはじめとする人口増対策、適正な債権管理による収納率の向上等に努めます。

また、普通建設事業については事業の必要性や優先度を十分に検討し取捨選択を行うなど、歳入歳出の両面にわたって不断の行財政改革を推進することにより、持続可能な行財政運営を目指していきたいと考えています。

(市長)

## 類似団体で比較した 住民一人当たりの人件費は

**Q** 定員適正化計画により削減された人件費は、累計で約237億円と見込まれており、これは大いに評価できるが、住民一人当たりの人件費を類似団体で比較するとどのような位置にあるのか。

**A** 直近の平成29年度普通会計決算における、本市の住民一人当たりの人件費は87,865円で、類似団体の平均値61,846円を上回っており、全93団体中7番目に高い値となっています。

今後、さらに職員の意識改革、また事務の効率化を図るとともに、選択肢として民間活力の導入も検討しつつ、最少の経費で最大の効果が上げられるよう一層の人件費の抑制に取り組んでいきます。

(総務部長)

### 質問の項目 主な

- ・ 就学前の子供の教育・保育のあり方について
- ・ 市議会議員選挙について

(市長)

## 若谷 修治 議員

### 市民グループ未来の会



瀬戸内国際芸術祭2019  
について

**Q** 市民が一丸となってつくり上げた、すばらしい瀬戸内国際芸術祭2019春会期を終え、市長の率直な感想をお伺いする。

**A** 初めてのゴールデンウィークを含んだ会期ということもあり、7万2,459人の方が沙弥島を訪れていただき、アートの鑑賞とともに、風景や街並み、そして島民とのふれあいを楽しんでいただけたと感じています。ごみの持ち帰り運動や、来場者の交通誘導など、地元や市内の各種団体、ボランティアの方々等、多くの市民の手によって今回の芸術祭が開催され、成功裏に終わったことは、とても感慨深いものがあります。

今回の芸術祭とアートプロジェクトは、市民の皆様が「やってよかった」と言っていた「市民共働」の芸術祭であったと実感しており、この「市民共働」の芸術祭の取り組みを、今後の市政運営にもつなげていきたいと考えています。

(市長)

## 高齢者ドライバーの 交通安全教室の充実

**Q** 高齢者ドライバーの運転免許証自主返納を促すことも重要だが、車を運転できなくなるとたちまち普段の生活が困難になる方も多いと思う。模擬信号機や運転シミュレーター等の交通安全補助機材を活用して、参加・体験・実践型交通安全教室の充実を図ってはどうか。

**A** 高齢者を対象とした交通安全教室については、老人クラブ等を対象に毎年実施しており、昨年度は19回実施しました。また、平成29年度より、坂出自動車学校主催による高齢者交通安全教室を実施しており、高齢者の皆さんの交通安全意識の高揚につながっていると考えています。

今年度においても、高齢者交通安全教室を実施予定と聞いており、模擬信号機、運転シミュレーター等の活用については、当該教室の充実が図られると考えられることから、機材を設置している坂出自動車学校にご協力をお願いしていきたいと思えます。

(市民生活部長)

### 質問の項目 主な

- ・ ネット・ゲーム依存について
- ・ 登下校時における児童生徒の安全確保について
- ・ まちづくり教育について



若杉輝久議員

公明党議員会



災害に対する備えとして  
体育館への空調設備設置を

**Q** 災害時の避難所にもなる体育館へ空調設備を設置し、少しでも安心して避難所生活が送れる環境整備が必要ではないか。

**A** 本市の学校施設では、大地震等による長期避難の際に開設する避難所として、休閉校も含めて、小中学校17校の体育館が指定避難所となっています。しかし、災害発生時に避難所となる体育館については、いずれの施設も空調設備は整備されていません。大きな空間のある体育館等に空調設備を整備する場合、大規模な機器が必要になることや排熱等の周辺環境への配慮、また莫大な予算が必要となることなどから、全国的にも設置率は低くなっています。

今後は、厳しい財政状況の中、坂出市公共施設等総合管理計画のもとに、必要に応じて今後の施設あり方も含めて、学校施設の長寿化計画等の長期的計画を策定する中で、調査研究していきたいと考えています。

(教育部長)

Net119緊急通報  
システムの導入を

**Q** Net119緊急通報システムは、あらかじめ登録した方がインターネットを通じ、スマートフォン画面を数回タップするだけで救急車や消防車を呼ぶことができると、また、GPS機能で、本人の位置特定も可能であるため、障がいをもった方にも大きな安心となる。本市の導入についての考えは。

**A** 他市の導入状況は、高松市消防局は昨年度、丸亀市・善通寺市・多度津町で共同運用している通信指令センターでは今年度導入予定となっており、他5消防本部のうち3消防本部は来年度中の導入予定となっています。

今後のシステム導入に関しては、総務省消防庁から令和2年度を目標にシステムの導入を進めるように通知が出ていることもあり、すでに導入している他市での実績、導入経費等を参考にしながら、導入に向けて検討していきたいと思えます。

(消防長)

質問の項目  
質主

・認知症事故賠償制度について  
・マイナンバーカードの活用について

植條敬介議員

市民グループ未来の会



移住促進のための  
取り組みは

**Q** 昨年度の本市への移住者数は、高松市に次いで多い232人と報道発表されていたが、さらなる移住促進のため、本市独自の取り組みが必要だと思われるが、どう考えているか。

**A** これまで、保育所保育料軽減措置をはじめとする子育て世代への支援、就職フェアなどの就労支援、新婚世帯への家賃補助や空き家改修に対する補助等の住居に関する支援等を実施してきました。

今後ともこれまでの取り組みを継続するとともに、各種支援策の発信に努め、移住希望者に本市の魅力をアピールしていきたいと考えています。

(総務部長)

潜在保育士に対する  
就職支援事業は

**Q** 厚生労働省の発表によると潜在保育士は全国で約76万人もおり、香川県は昨年より香川県潜在保育士等支援事業を推進しているが、本市はどういった取り組みを行っているのか。

**A** 本市においては、これまで就職セミナーへの職員派遣など、保育士確保に努めてきましたが、待機児童を解消するに至っていない現状にあります。

香川県においては、昨年度から未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付や就職準備金の貸付などの事業を開始しています。

本市においてもこのような制度の活用を積極的に周知していくとともに、他市町の状況も見ながら、新たな保育士の確保に向けて検討していきたいと考えています。

(健康福祉部長)

質問の項目  
質主

・公共施設等総合管理計画について  
・外国人就労者の受け入れ拡大について  
・友好交流都市について

付託議案  
3件

## 総務消防 委員会

全議案全会一致で可決

## 火災の状況について報告がありました。

坂出署管内(宇多津町を含む)において発生した火事の件数及び主な原因についての報告がありました。本年1月1日から6月13日までの約半年間で発生した火事の件数は22件にのぼり、平成30年の20件及び平成29年の18件(両年とも1年間の発生件数)を大きく上回るペースとなっています。

また、そのうち11件の原因がたき火によるもので、少しその場を離れている間に燃え広がったり、完全に消したつもりが消えていなかったなど、不注意に起因したものが多く見受けられるということでした。

そのため、消防本部では市ホームページ、ツイッターなどのSNSや防災行政無線などを活用し、注意喚起を行っています。さらに、各消防団の協力のもと、消防車両を使い、毎日警戒に当たることで、広く市内全域で周知を行っています。

火災は、いつ発生するか分かりません。自分は大丈夫と過信せずに、火の取り扱いには十分注意しましょう。

付託議案  
1件

## 市民建設 委員会

全会一致で可決



## 瀬戸内国際芸術祭2019について報告がありました。

4月26日から5月26日までの31日間、沙弥島において瀬戸内国際芸術祭2019が開催されました。

たくさんのアート作品展示のほか、公式パフォーマンスやイベント・ワークショップなどに72,459人の方が来場されました。また、瀬戸内国際芸術祭が掲げているテーマ「海の復権」を念頭に、瀬居町を会場として、神戸芸術工科大学主催によるアートプロジェクトも実施し、9,644人の方が来場されました。

各会場とも地元自治会による島の食事を提供いただくなど、島の方々やボランティア、各種団体、坂出親子おてつ隊、ちびっ子ガイド、さかいでっこガイド隊の方々のご尽力により開催されました。

**Q** 会場で、グッズやさかいでブランドなどの名産品を販売してはどうか。

**A** 公式グッズについては、香川県実行委員会で販売場所を決めていますので、3年後に向けて関係機関と協議をしていきたいと考えています。





付託議案  
7件

## 教育民生 委員会

全議案全会一致で可決



### 白峰中学校の非構造部材（天井）の改修工事を実施します。

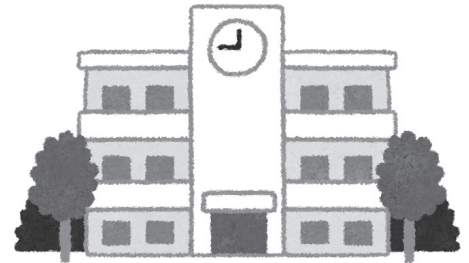
白峰中学校南校舎3階理科準備室の天井裏部分の一部が落下したことに伴い、3年生3クラスの生徒が別教室に移動して授業を受けており、早急に元の教室に戻れるよう、補修工事等を実施するものです。

**Q** 南校舎以外の点検調査はするのか。

**A** 生徒がいない夏休み中に、北校舎・渡り廊下の点検調査を実施予定です。

**Q** 他の学校の点検調査は実施していくのか。

**A** 今後、学校施設の長寿命化計画を策定していく予定であり、その中で各学校の天井裏の状況も確認していきます。そこで今回のような問題があれば対応していきます。

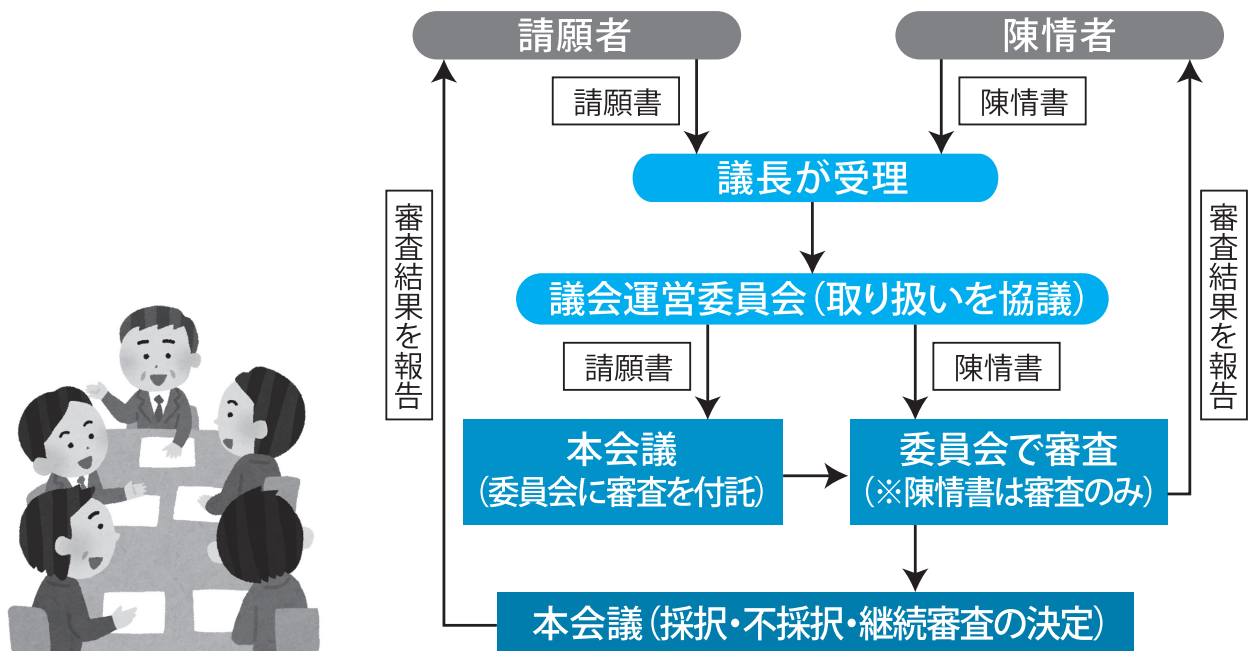


## 「請願」と「陳情」～あなたの声を市政に！～

請願、陳情は市議会を通じて意見（意見書）や要望を市政や国政に伝える制度で、年齢や資格などの制限はなく、市外のかたでも提出できます。

請願書の提出には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。

坂出市議会では、請願や陳情を委員会で審議する際に、その願意、趣旨を説明する機会を設けています。詳しくは議会事務局へご連絡ください。



全議員が賛成した議案  
(可決・同意)

### 市長提出議案

予 算

令和元年度坂出市一般会計補正予算(案)(第2号)など  
予算案 4件

条 例

坂出市税条例等の一部を改正する条例制定についてなど  
条例案 5件

その他

坂出市職員懲戒審査委員会委員の任命について

### 議員提出議案

決 議

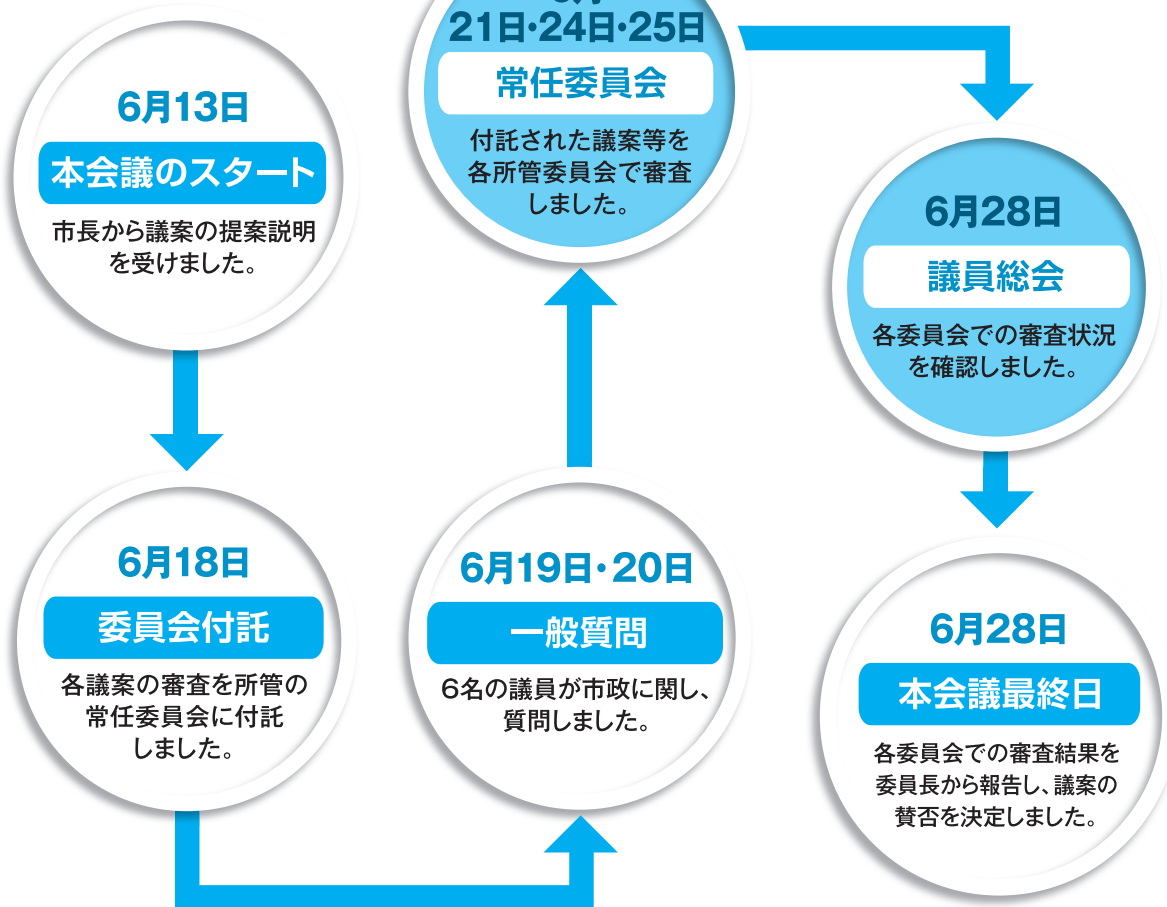
脇芳美議員に対する議員辞職勧告決議について(※表決参加議員数17名)

議案内容等の詳細は、  
坂出市議会ホームページ  
【議案内容等・審議結果】を  
ご覧ください。

### 6月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市職員懲戒審査委員会委員  
中西 明彦

### 6月定例会の日程



### 脇芳美議員に対する議員辞職勧告決議

我々坂出市議会議員は、市民全体の代表者として、その倫理性を常に自覚し、自己の地位に基づく影響力を不正に行使することによって、市民の疑惑を招くことのないよう行動しなければならない。

しかし、脇芳美議員においては、議会運営委員会において事情聴取を行ったところ、平成30年度課税分固定資産税、国民健康保険税及び市県民税を滞納し、加えて、平成30年度課税分自動車税も滞納していた事実が明らかになった。

脇芳美議員の行為は、常に市民全体の代表者として、その品位と名誉を損なうことのないよう行動することを規定した坂出市議会基本条例に反するものである。

よって、坂出市議会は、議会の品位と名誉を守り、市民の信頼を回復するため、脇芳美議員に対し、社会的かつ道義的責任の重大さを真摯に受けとめ、直ちに本市議会議員を辞職するよう勧告するものである。

以上、決議する。

令和元年6月28日 坂 出 市 議 会



# 総務消防委員会が新庁舎建設の免震装置について現場視察しました！

## 現場視察

### 新庁舎の免震装置は？

使用する免震装置の種類、配置は建設地で「想定される地震」、その建物に「必要とされる性能」で決定されます。使用する免震装置の種類、配置は建物ごとでさまざまです。

大地震後も、大きな補修をすることなく、災害応急対策の拠点として使用できること、さらに新庁舎では、想定外の大地震が発生した場合にも、免震層の揺れ幅が過大にならないようオイルダンパー<sup>※</sup>を配置し、性能に余裕のある設計としています。



### 免震装置

「**支承材**」… 建物の重量を支え、揺れを伝えにくくする装置

「**ダンパー**」… 建物の揺れ幅を小さくする装置

「**一体型支承材**」… 支承材、ダンパー両方の役割をもつ装置

### ※免震層とは

多くの免震建物は、最下階の床下に免震装置を配置した「免震層」を設けて建物を地面から絶縁し、地震の振動を建物に伝えにくくします。



5月28日・29日の2日間、新任議員が  
市内公共施設等を視察しました。

# 新任議員 市内視察研修

## 1日目行程

与島開発総合センター → 櫃石島 → 広域行政事務組合  
→ 角山環境センター・温水プール → 川津文化センター  
→ 市立病院 → 市民美術館・大橋記念図書館・  
郷土資料館・勤労福祉センター → 市民ふれあい会館 → 香風園 →  
駅北口・南口広場・市民広場 → 市民サービスセンター → 中央公民館  
→ 観光協会事務所 → 人工土地 → 市民ホール



丸岡議員



坂出市内の公共施設を視察して感じたことの第一は、どの施設も老朽化が著しいということです。特に勤労福祉センターにおいては、利用者数が多いにもかかわらず、いたるところに傷みが見受けられ、早急な改修が必要と思われます。

また、市民ホールにおいても、さまざまな理由により休館を余儀なくされていることは理解できますが、市民ニーズが非常に高い施設なのでこちらも早急な対策が求められます。

古いながらも、万葉会館においては景観もよく、またその建物自体のすばらしさから、もっと市内外に広くアピールし、利用率を高めていくべき施設だと思えます。

旧王越小学校を活用した、交流の里 おうごしにおいては、この施設を核としたさまざまな事業が展開できる期待の持てる施設であると思えました。





## 2日目行程

消防本部 → 田尾火葬場 → 坂出港西岸壁 → 西部雨水ポンプ場  
→ リサイクルプラザ → 番の州浄園 → 万葉会館・ナカダ浜  
→ 塩業資料館 → 交流の里 おうごし → まろっ子ひろば →  
西庄文化センター → カヌー研修センター → 坂出環境センター  
→ 讃岐国府跡周辺



寒川議員

2日間にわたり市内の公共施設を視察してみて、どの施設も随分と老朽化していると感じました。

なかでもリサイクルプラザや角山環境センターなど、ほとんど休みなく稼働し続けているごみ処理施設は、大規模な改修が必要だと思いました。また、手作業でごみを仕分けしている職員の姿に、分別してごみを出すことの大事さを改めて考えさせられました。

府中町の讃岐国府跡周辺は、きちんと整備されると子供たちの学習の場や古のロマンのまちさかいでにふさわしい観光スポットになりそうで、期待が膨らみました。

その他の施設でも、市民のために一生懸命管理されている職員の方に頭が下がる思いです。

厳しい財政状況ではありますが、令和新時代に完成される新庁舎とともに、各施設も一日でも早く新設されたらよいと感じました。





皆さんは「坂出市スポーツの殿堂」という言葉をご存知でしょうか？

これは坂出市体育協会（現坂出市スポーツ協会）が平成5年の東四国国体を機に坂出市在住者または坂出市出身者で、国の体育・スポーツの発展向上に顕著な貢献をし、かつ、人格識見に優れ市民の模範となる者の業績を称えるものです。

東京2020オリンピック・パラリンピックが来年に迫る中「坂出市スポーツの殿堂」入りをされている方々の中から、今回は日本人としてマラソン競技で初めて、オリンピックで入賞された山田兼松氏をご紹介します。

小さいころから塩田での仕事を手伝っていた同氏は、塩田に海水をまいたり、柄ぶりという道具で塩を集めたりする浜子として、広い浜辺を走り回る作業が多く自然と足腰が鍛えられ、小学生のころには長距離走では上級生の誰にも負けなかったそうです。塩田で働く先輩たちがマラソンで活躍するのを見て、早朝だけでなく厳しい浜仕事が終わった後の疲れた体で、時には夜道を琴平や善通寺まで往復するなど、激しい練習で強い心と体づくりに取り組みました。

昭和2年の阪神国道開通記念クロスカントリーに出場し、日本新記録で優勝した後、翌年の第15回日本選手権大会でも優勝し、念願のオリンピック代表の座をつかみました。昭和3年8月5日開催の第9回オリンピックアムステルダム大会では、2km地点で早くもトップに立ち、40km付近までトップを走り誰もが同氏の優勝は確実と思っていました。しかし、ゴールまであと2kmというところで突然、右膝に激痛という思わぬアクシデントがあり、優勝は逃したものの痛みに耐え2時間35分29秒のタイムで4位でゴールし、日本人初のマラソン種目入賞者となり、坂出のマラソン、そして日本のマラソン界に大きな影響を与えました。

今も毎年12月の第一日曜日に開催される坂出マラソンでの一般男性並びに一般女性に授与される「山田杯」は、同氏の功績を称えたものです。



坂出マラソン「山田杯」

坂出市立体育館2階に「坂出市スポーツの殿堂」の展示コーナーがありますので、市立体育館へ行った際にはぜひ2階に足を運んでみてはいかがでしょうか。

※参考文献「坂出市スポーツの殿堂」「志をはぐくむ」読み物資料 写真：坂出市立体育館



やまだ かねまつ  
山田 兼松



カップ

### 編集後記

いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピックまで1年となりました。開催機運が高まりつつある中、観戦チケットの抽選に申し込まれた方もいらっしゃると思いますが、チケットは当たりましたか。1枚も当たらなかった方に2度目のチャンスということで追加抽選の募集が出されましたが、最初から種目ごとの発売枚数がわかっていたら、それなりに申し込みもできたのではないかと後悔してしまうのは私だけでしょうか。

また、今大会の聖火リレーは坂出市もルートに入っているということで、多くの市民で盛り上げ、まさに「市民共働のまち」にふさわしいリレーだったと後世に語り継がれるものになることを願っています。

(植原)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……茨 智仁  
委員……丸岡豊和 東原 章 烏飼年幸  
寒川佳枝 若杉輝久 野角満昭

次回開催は…  
9月定例会を9月上旬に  
開催予定です。

